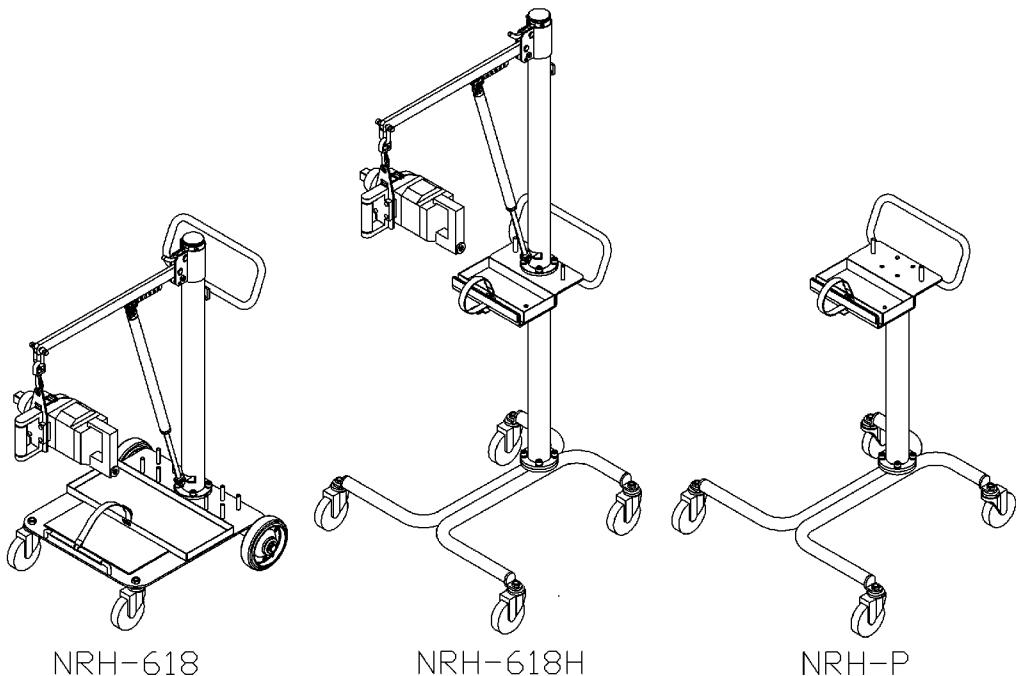


Operation Manual

インパクトレンチハンガー

取扱説明書

MODEL NRH-618
 NRH-618H
 NRH-P



⚠ 警告

本製品を使用する前に取扱説明書を注意深く読み、よく理解してからご使用ください。
この取扱説明書は、いつでも使用できるように、大切に保管してください。

取扱説明書が現品と異なる場合は、お買上げの販売会社までご請求ください。



長崎ジャッキ株式会社

対象製造年月日

対象製造番号 製造番号

～

まえがき

このたびは、長崎ジャッキ株式会社のインパクトレンチハンガーをお買い上げいただきまして誠に有難うございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用してください。取扱説明書の中の注意事項及び使用方法等をよく読んで使用頂かないと、十分能力を発揮できないばかりか車の落下や人身事故につながりますので、十分理解した上で、正しく使用してください。

お買い上げの製品や取扱説明書の内容について、ご質問がある場合は、お買い上げ頂きました販売会社まで問い合わせしてください。

尚、取扱説明書及び警告ラベル等貼付ラベルは大切に使用してください。万一紛失・汚損された場合は速やかに購入の上、正しく保管又は貼付して下さい。

⚠️ 警告

この取扱説明書では「危険」「警告」「注意」について次のような定義と警告表示を使用しています。警告表示は安全作業のために重要な事柄です。人身事故や財物損害防止の為の重要な事項が記載されていますので、必ずよく理解してから使用してください。

⚠️ **危険**…取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重症を負う危険が切迫して生じる事が想定される場合。

⚠️ **警告**…取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重症を負う可能性が想定される場合。

⚠️ **注意**…取り扱いを誤った場合に、使用者が損傷を負う危険が想定される場合及び物的損傷のみ発生が想定される場合。

目次

1. 使用目的 ······	1
2. 危険・警告・注意事項 ······	1
2-1 警告事項 ······	1
2-2 注意事項 ······	2
2-3 ラベルの貼付位置とラベルの名称 ······	2
3. 構造及び各部の名称 ······	3
3-1 組み立て及び取り付け ······	3
3-2 バランス調整 ······	5
3-3 オプションの取り付け ······	5
3-4 構造及び各部の名称 ······	7
4. 使用方法及び使用上の注意 ······	7
4-1 始業点検 ······	7
4-2 使用方法 ······	8
4-3 終業点検と保管 ······	8
5. 定期点検 ······	9
5-1 点検 ······	9
5-2 可動部への給油 ······	10
6. 故障と処置 ······	10
7. 仕様 ······	10
8. 製品保証規定 ······	11

1. 使用目的

このインパクトレンチハンガー(以下インパクトハンガーと言う)は、大型インパクトレンチを吊り下げ、インパクトレンチでの作業を容易に行うための補助機器です。

2. 危険・警告・注意事項

このインパクトハンガーをご使用いただく上で的人身事故や車の損傷を防止する為の重要な事柄が記載されていますので、必ずよく読み理解してから使用してください。

2-1 警告事項

⚠️ 警告

	<p>取扱説明書をよく読み、理解してから使用すること。 重要な警告事項が説明されています。警告事項に従ってください。 ※重大な事故につながります。</p>
	<p>操作は、操作方法を熟知した人以外は使用禁止。 ※誤った操作方法が原因で思わぬ事故が発生します。</p>
	<p>アームの上に顔や手足を近付けないこと。 ※アームが上昇し思わぬ事故の危険性あり。</p>
	<p>可動部に手足を置かないこと。 ※手足を挟み重傷事故の恐れあり。</p>

2-2 注意事項

⚠ 注意

一般的な注意事項

1. 使用目的以外の使用禁止。
2. 本機の改造をしない事。
3. 防水仕様になつていません。屋外設置や水での洗浄禁止。
4. 能力以上の使用禁止。
5. 保管場所は、アームが跳ね上がつても人や車等のものにぶつからない屋内に保管のこと。
6. インパクトハンガーの上に乗つたり物を置いたりしないこと。

使用上の注意

1. 作業前に必ず始業点検を行うこと。
2. シャッフル・スナップ等取付金具はメーカー指定の物以外使用禁止。
3. インパクトレンチ取り付け時は必ずバランス位置を調整すること。
4. 異音等、普段と異なる状態の場合は直ちに使用を禁止し、販売会社に連絡すること。
5. インパクトレンチの取り扱いについては、インパクトレンチメーカーの取扱説明書を参考すること。
6. 平坦な床で使用すること。
7. インパクトレンチの取り外しはアームがロックされている状態で行うこと。
8. 必ず固縛ベルトを使用してハンガー固定プレートに固定すること。

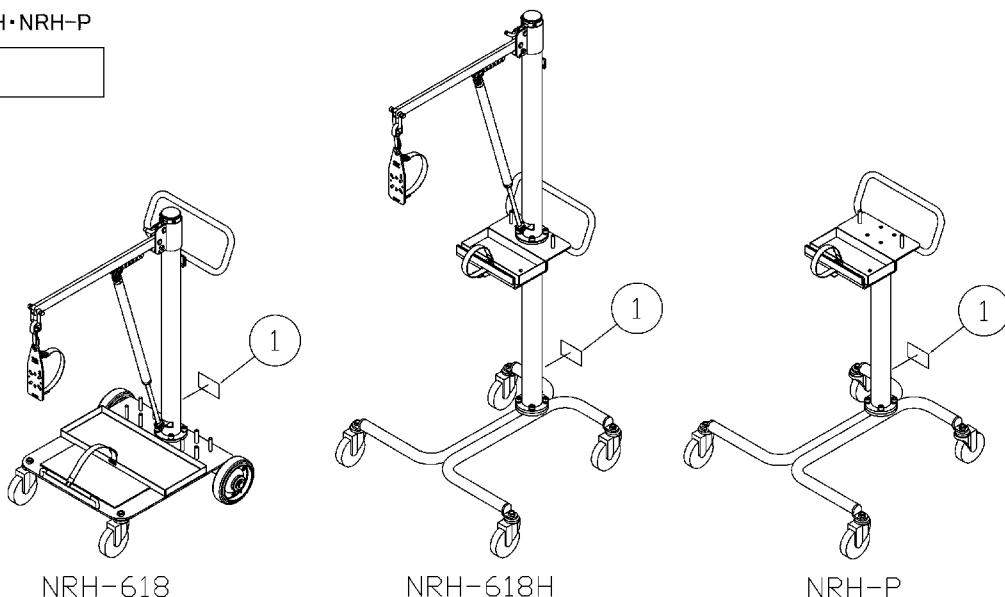
操作上の注意

1. 作業時は周りの安全に注意し、作業範囲に人や物を近づけないこと。
2. 移動時はアームを下降端に下げ、アームがロックされていることを確認し、固定バンドでインパクトレンチを固定した状態で移動してください。

2-3 ラベルの貼付位置とラベルの名称

NRH-618・NRH-618H・NRH-P

① 型式・能力ラベル



⚠ 注意

ラベルは大切に使用してください。はがれや汚損された場合は、お買い上げの販売会社から購入の上、正しく貼付してください。

3.構造及び各部の名称

3-1 組み立て及び取り付け

ご使用にあたり、下記要領で組立を行ってください。なお、部品の不足がある場合はお買上げの販売会社までお問い合わせください。

支柱の組立

NRH-618

支柱を立てて付属の六角穴付ボルト4本と六角ナット・スプリングワッシャーでベースに取り付けてください。

※輸送用バンドは外さずに支柱を取り付けてください。

NRH-618H

1.下部支柱を立てて付属の六角穴付ボルト4本とスプリングワッシャーと平座金でフレームに取り付けてください。

2.支柱を立てて付属の六角穴付ボルトとスプリングワッシャーでベースに取り付けてください。

3.アームが真っ直ぐに取り付けられたか確認し、下部支柱とフレームを固定したボルトを緩め調整してください。

※輸送用バンドは外さずに支柱を取り付けてください。

4.ハンドルを下部支柱へ六角穴付ボルトとスプリングワッシャーで取り付けてください。

NRH-P

1.下部支柱を立てて付属の六角穴付ボルト4本とスプリングワッシャーと平座金でフレームに取り付けます。

2.NRH-618を図に示す支柱に分解して付属の六角穴付ボルトとスプリングワッシャーでベースに取り付けます。

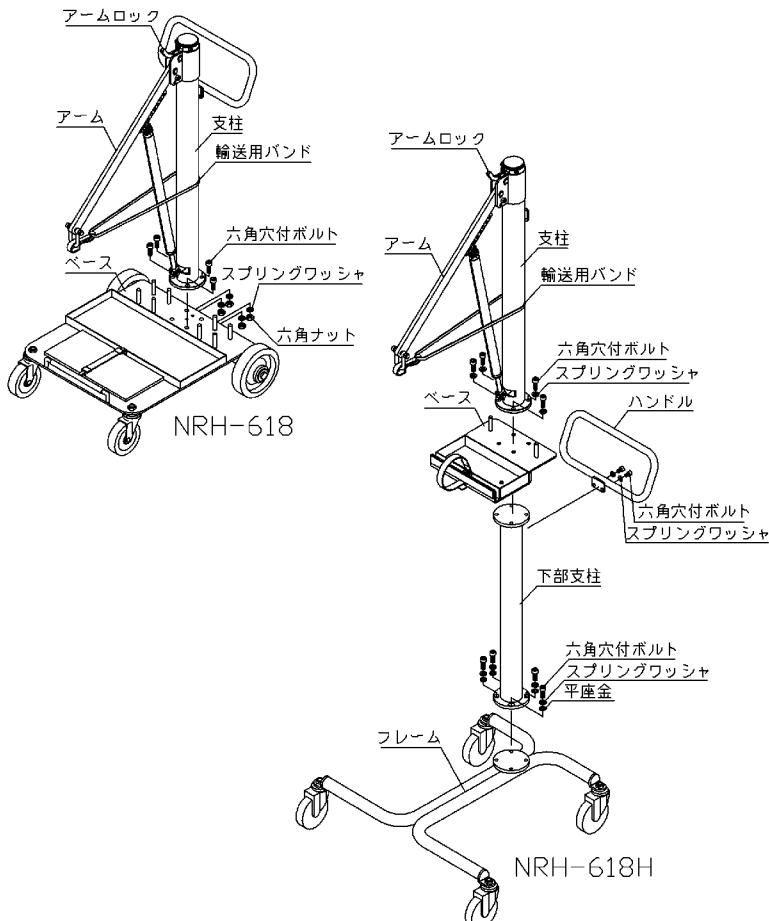
3.アームが真っ直ぐに取り付けられたか確認し、下部支柱とフレームを固定したボルトを緩め調整してください。

※アームをロックした状態で支柱を取り付けてください。

4.ハンドルを下部支柱へ六角穴付ボルトとスプリングワッシャーで取り付けてください。

NRH-618

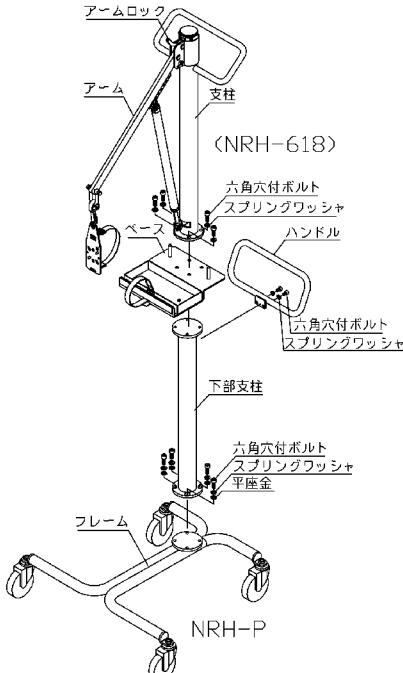
付属部品名	個数
ハンガー固定プレート	1
固縛ベルト	1
固縛ベルト用金具	2
六角穴付ボルト M10X30	4
六角ナット M10	4
スプリングワッシャーM10	4



NRH-618H

付属部品名	個数
ハンガー固定プレート	1
固縛ベルト	1
固縛ベルト用金具	2
六角穴付ボルト M10X25	8
スプリングワッシャーM10	8
平座金 M10	4
六角穴付ボルト M8X12	2
スプリングワッシャーM8	2

付属部品名	個数
六角穴付ボルト M10X25	8
スプリングワッシャーM10	8
平座金 M10	4
六角穴付ボルト M8X12	2
スプリングワッシャーM8	2



インパクトレンチの取り付け

NRH-618, NRH-618H

1. ハンガー固定プレートをインパクトレンチのインパクトグリップとインパクトレン

チの間に入れて、標準のボルトよりも約 5mm 長いボルト(※)で締め付けてください。(図 1)

※インパクトレンチの標準のボルトよりも約 5mm 長いボルトをご準備ください。標準のボルトを使用しますと固定プレートの厚み(4.5mm)分ボルトのネジ部が短くなり、緩みや外れの原因となります。

2. 必ず図 2 に従い、固縛ベルトでインパクトレンチとハンガー固定プレートを締め付けてください。

3. アームがロックされている事を確認し、輸送用バンドを外してスナップにハンガー固定プレートをはめます。

※輸送用バンドを外す際はアームの跳ね上がりに注意してください。

4 アームロックを解除し、インパクトレンチのハンドルを持ち上げるとアームも追従し、任意の位置でバランスするか確認してください。

5. バランスが悪い場合は『3-2 バランス調整』を参照し、バランスを調整してください。

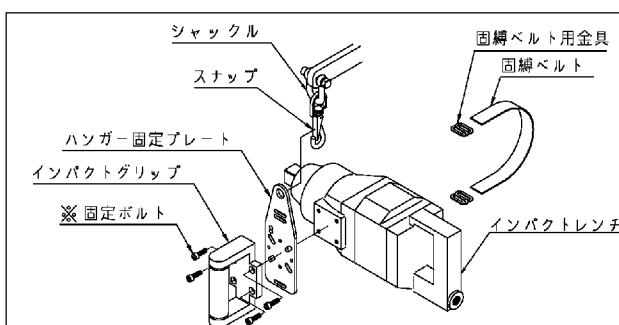


図 1

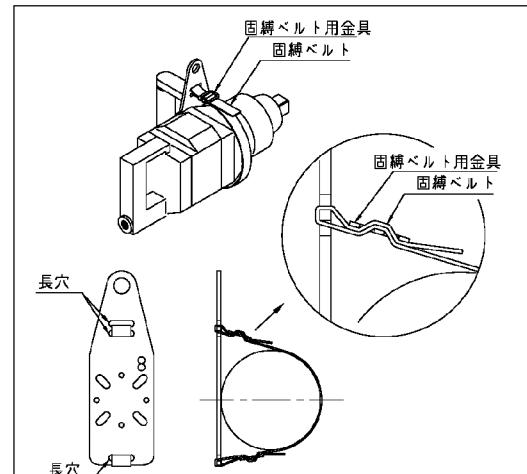


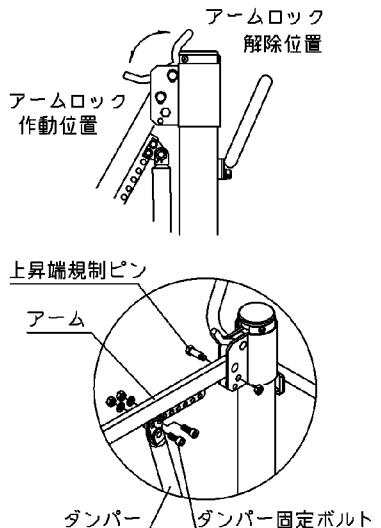
図 2

警告

- 支柱取り付け時は、輸送用バンドは外さずに取り付けてください。輸送用バンドを取り外しますと、作業中にアームロックが外れダンパーが伸び、アームが跳ね上がり、ケガをする危険性があります。
- インパクトレンチの取り付けは、必ず標準のボルトよりも約 5mm 長いボルトを使用してください。標準のボルトを使用しますと固定プレートの厚み分ボルトのネジ部が短くなり、緩みや外れの原因となります。
- 輸送用バンドを外す際はアームの跳ね上がりに注意し、顔や体をアームの上に近づけないでください。アームが当たりケガをする危険性があります。

3-2 バランス調整

- 1.アームを下降端まで下げ、アームロックをかけてください。
 - 2.インパクトレンチをスナップから一旦取り外してください。
 - 3.上昇端規制ピンの六角ナットを取り外し、上昇端規制ピンを取り外してください。
 - 4.アームロックを解除し、アームを上昇端まで上昇させてください。
 - 5.ダンパー上部のダンパー固定ボルト2個を取り外してください。
- インパクトレンチが上昇してしまう場合はダンパー取り付け位置をアームの根元側に、
インパクトレンチが下降してしまう場合はアームの先端側に移動させ、ダンパー固定ボルト
でダンパーを取り付けてください。
- 6.インパクトレンチをスナップに取り付け、バランスを確認してください。バランスが悪い
場合はもう一度インパクトレンチを取り外し、再度ダンパーの取り付け位置を移動させてください。
 - 7.バランスが取れたら、一旦アームを下降端まで下げ、アームロックをかけてください。
 - 8.上昇端規制ピンを取り付けてください。



⚠️ 警告

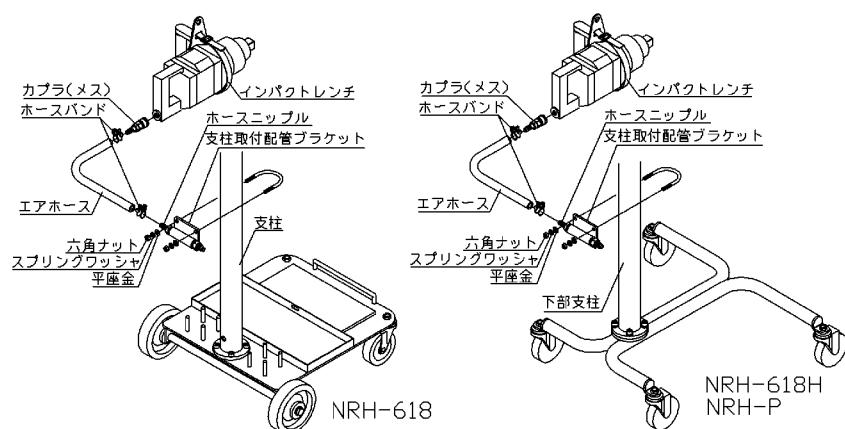
- 1.アームロックを解除する際は、アームの跳ね上がりに注意し、顔や体をアームの上に近づけないでください。アームが
当りケガをする危険性があります。
- 2.能力以上の重さのインパクトレンチを取り付けないでください。インパクトレンチが急激に下がり怪我をする危険性が
あります。

3-3 オプションの取り付け

A オプション NRH-618-A NRH-618H-A Rc3/8 ソケット付き

- 1.支柱取付配管ブラケットを付属のUボルト、平ワッシャー、スプリングワッシャー、
六角ナットで支柱に取り付けてください。
- 2.ホースニップル及びカプラ(メス)に付属のエアホースを奥までしっかり取り付け、
ホースバンドでしっかりと締め付けてください。

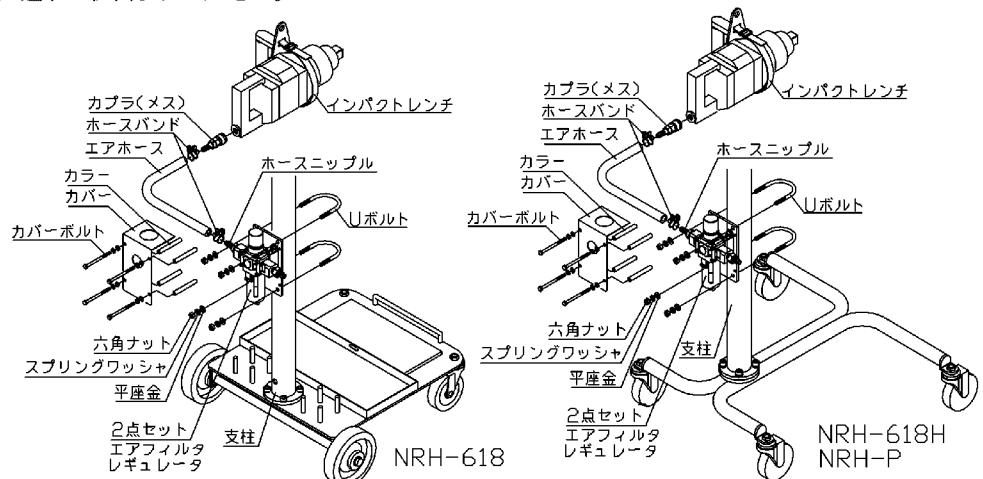
付属部品名	個数
支柱取付配管ブラケット	1
エアホース	1
ホースバンド	2
カプラ(メス)	1
Uボルト	1
六角ナット	2
スプリングワッシャー	2
平ワッシャー	2



B オプション NRH-618-B NRH-618H-B 2点セット(エアフィルタ&レギュレータ)付き

- 1.カバーボルトを外しカバー及びカラーを取り外してください。
- 2.2点セット(エアフィルタ&レギュレータ)を付属のUボルト、平ワッシャー、スプリングワッシャー、六角ナットで支柱に取り付けてください。
- 3.ホースニップル及びカプラに付属のエアホースを奥までしっかりと取り付け、ホースバンドでしっかりと締め付けてください。
- 4.1で取り外したカバー及びカラーを元通りに取り付けてください。

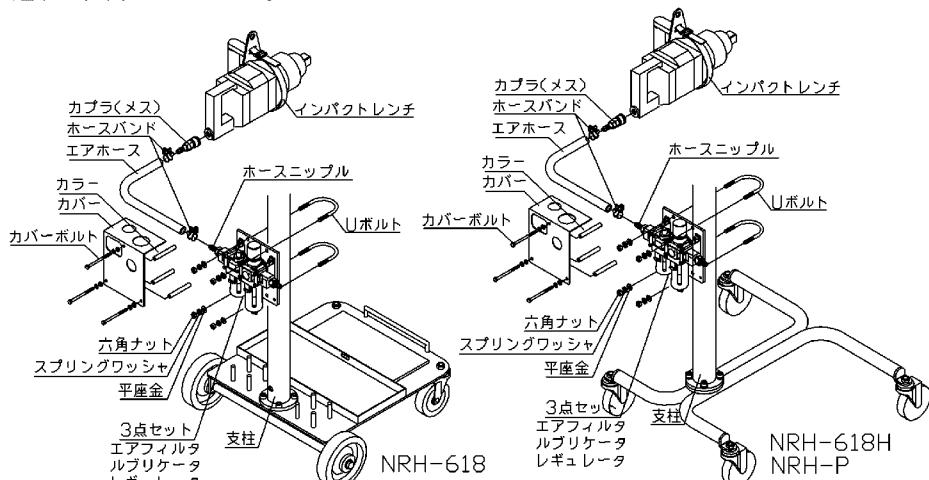
付属部品	個数
2点セット	1
エアホース	1
ホースバンド	2
カプラ(メス)	1
Uボルト	2
六角ナット	4
スプリングワッシャー	4
平ワッシャー	4



C オプション NRH-618-C NRH-618H-C 3点セット(エアフィルタ&レギュレータ&ルブリケータ)付き

- 1.カバーボルトを外しカバー及びカラーを取り外してください。
- 2.3点セット(エアフィルタ&レギュレータ&ルブリケータ)を付属のUボルト、平ワッシャー、スプリングワッシャー、六角ナットで支柱に取り付けてください。
- 3.ホースニップル及びカプラに付属のエアホースを奥までしっかりと取り付け、ホースバンドでしっかりと締め付けてください。
- 4.1で取り外したカバー及びカラーを元通りに取り付けてください。

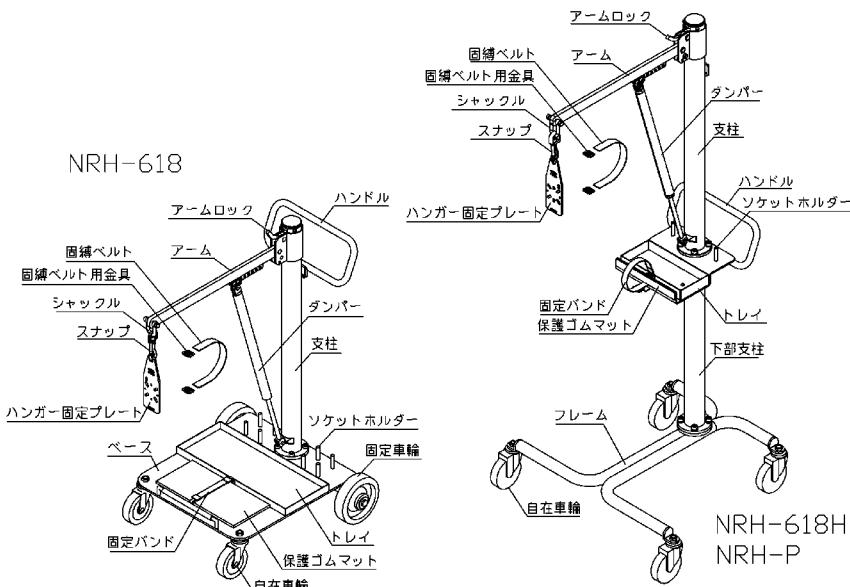
付属部品	個数
3点セット	1
エアホース	1
ホースバンド	2
カプラ(メス)	1
Uボルト	2
六角ナット	4
スプリングワッシャー	4
平ワッシャー	4



注意

エアホースはホースバンドで確実に取り付けてください。又、使用空気圧はインパクトレンチの取扱説明書に従い、適正な圧力で使用してください。高い圧力で使用しますと、配管具・ホースの破損や破裂によりホースが外れ思わぬ事故の可能性があります。

3-4 構造及び各部の名称



4. 使用方法及び使用上の注意

警告

このインパクトハンガーの操作は、使用方法を熟知した人以外行わないこと。

4-1 始業点検

毎日作業前に必ず始業点検を行ってください。

注意

異常と思われる箇所が発見された場合は、異常箇所の修復を完全に行うまでインパクトハンガーの使用を禁止して、直ちに販売会社まで連絡してください。そのままお使いになられますとインパクトハンガーの破損及び重大な事故につながる危険があります。

※7 ページの各部の名称を参照してください。

点検箇所	点検項目	点検方法
アーム部・支柱部・ベース部	変形、破損、磨耗	目視
ダンパー部	スムーズに作動するか 変形、破損、磨耗	目視
スナップ・シャックル部	スムーズに回転するか 変形、破損、磨耗	目視
可動部	上下操作・旋回操作を行ったとき、 円滑に作動し、異音はないか	目視・聴取
各ネジ部(ボルト及びナット部)	変形、破損、弛みはないか	目視
止めリング・割りピン類	変形、破損、外れはないか	目視
車輪部	変形破損等異常はないか 作動は円滑か	目視
アームロック部	変形破損等異常はないか	目視
エア配管部 (オプション使用時)	ホースバンドがしっかりと締付けられているか 配管からエア漏れしていないか 変形破損はないか	目視・聴取

4-2 使用方法

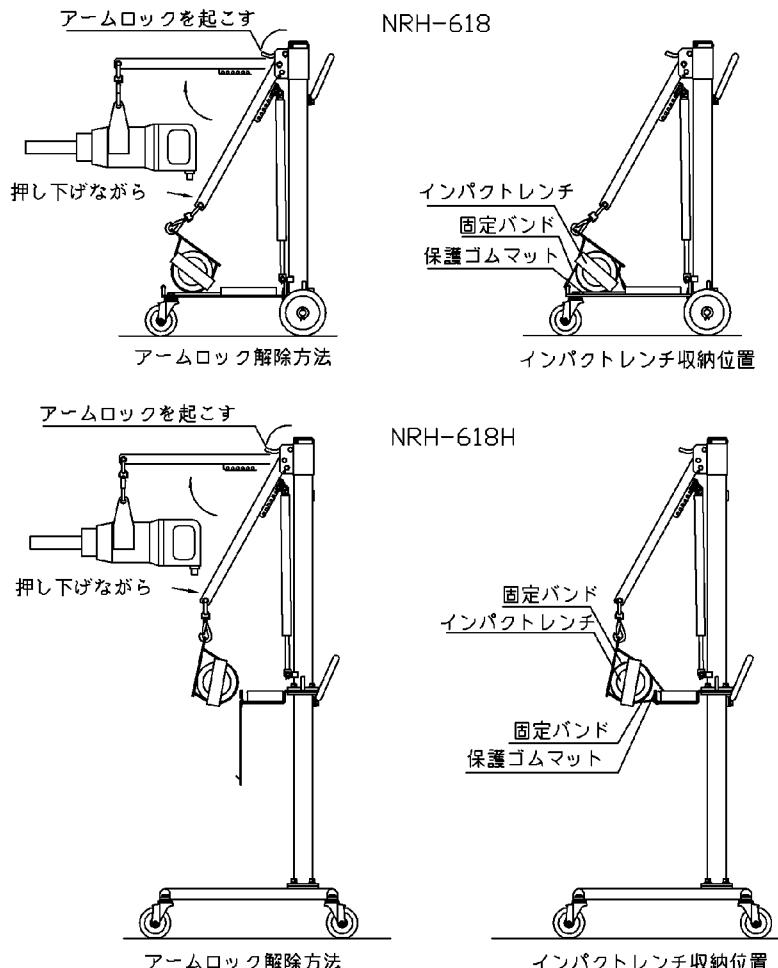
1.アームを下に押し下げながらアームロックを上げ、ロックを外してください。

2.インパクトレンチを持ち上げ、任意の高さでインパクトレンチを使用してください。

※インパクトレンチは任意の位置でバランスします。バランスが悪い場合は、『3-2 バランス調整』を参照の上調整してください。

3.作業が終了したら、アームロックを下げ、アームを下降端まで下げ、アームロックがかかった事を確認してください。

4.インパクトレンチを収納位置(保護ゴムマットの上)に置き、固定バンドで固定してください。



⚠️ 警告

1.アームロックがかかっていない状態でインパクトレンチを取り外さないでください。アームが跳ね上がり重大な事故につながる恐れがあります。

2.移動時は必ずインパクトレンチを収納位置(保護ゴムマットの上)に置き固定バンドで固定して移動させてください。

4-3 終業点検と保管

作業が終了したらアーム、支柱、ベース部に付着したゴミ、オイル、グリース等をきれいに拭き取ってください。この時、インパクトハンガーに異常が発見された場合、直ちに販売会社にご連絡していただき処置してください。又、安全のためアームを収納位置まで下げ、アームロックをかけ、インパクトレンチを固定バンドで固定して屋内に保管してください。

⚠️ 注意

1.アームが跳ね上がっても人や車にぶつからない屋内に保管してください。

2.必ずアームをロックして屋内に保管してください。

5.定期点検

5-1 点検

安全に使用して頂く為に、必ず定期点検を実施してください。

点検期間	点検箇所	点検項目	点検方法	保守要領
毎日	アーム部・支柱部 ベース部	変形、破損、磨耗	目視	破損、変形、著しい磨耗は交換 給油
	ダンパー部	スムーズに作動するか 変形、破損、磨耗	目視	破損、変形、著しい磨耗は交換
	スナップ シャックル部	スムーズに回転するか 変形、破損、磨耗	目視	破損、変形、著しい磨耗は交換
	可動部	上下操作・旋回操作を行ったとき、 円滑に作動し、異音はないか	目視・聴取	給油 破損、変形、著しい磨耗は交換
	各ネジ部 (ボルト及びナット部)	変形、破損、弛みはないか	目視	破損、変形は交換 弛みは増し締め
	止めリング 割りピン類	変形、破損、外れはないか	目視	破損、変形は交換 外れは取り付け
	車輪部	変形破損等異常はないか 作動は円滑か	目視	破損、変形、著しい磨耗は交換
	アームロック部	変形破損等異常はないか	目視	破損、変形、著しい磨耗は交換
	エア配管部 (オプション使用時)	ホースバンドがしっかりと締付けられているか 配管からエア漏れしていないか 変形破損はないか	目視・聴取	エア漏れは増し締め又は修理 破損、変形は交換

⚠ 注意

- 1 エア配管部の保守は、供給エアを切り、エア圧が抜けた状態で行ってください。
- 2.カバー等を外して点検した後は、必ず元通りすべてを取り付け復元してください。
- 3.点検の結果、異常が発見された場合には、直ちにインパクトハンガーの使用を禁止して、お買い上げ販売会社へ連絡していただき、処置を受けてください。

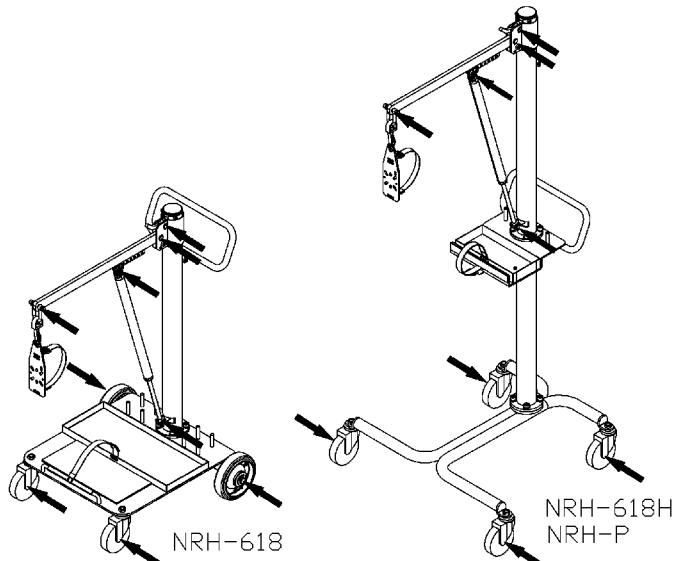
5-2 可動部への給油

※可動部への給油は2週間に1度以上行ってください。

潤滑油:マシン油

グリース:スプレー式グリース等、浸透性の良いグリースを使用してください。

→
給油箇所



6.故障と処置

故障かなと思われる前にもう一度確認してください。異常が生じた時は、この取扱説明書をよくお読み頂き、下記の点検をした上で、それでも不具合な場合はお買い上げの販売会社へ相談してください。

症状	原因	処置
バランスが取れない	① インパクトレンチの重量が重すぎる或いは軽すぎる。 ② バランス調整ができていない。	① 規定の重さのインパクトレンチに交換。 ② 『3-2 バランス調整』を参照の上調整する。
アームが上がらない	アームロックがかかっている。	アームを押し下げながらロックを解除する。
インパクトレンチが作動しない (オプション使用時)	① エア源がつながっていない。 ② レギュレータ(減圧弁)の調整ができていない。	① エア源を接続する。 ② レギュレータを規定圧に調整する。

7.仕様

型式	NRH-618	NRH-618H	NRH-P
適応インパクトレンチ	6~18kg	6~18kg	-
アーム最大範囲	422~1120mm(FLより)	1090~1786mm(FLより)	-
インパクト作業範囲	200~850mm(FLより)(目安)	868~1500mm(FLより)(目安)	-
旋回範囲	±30°	±30	-
本体寸法	L556×W576×H950mm	L591×W721×H1617mm	L591×W721×H913mm
重量	30Kg	29.5Kg	17.5Kg

(品質向上のため予告なく仕様は変更する事があります)

8.製品保証規定

1)保証規定

取扱説明書、本体注意書きに従って正常な使用状態で保証期間内(納入後一年以内)に故障した場合は、弊社の責任に於いて無償にて修理させて頂きます。但し、二次的に発生する損失の保証及び、次の場合に該当する故障は保証致しておりません。

1. 使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠った為に発生した故障及び損傷。
2. 製品の作動機構に悪影響を及ぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
3. 消耗品が損傷し取替えを要する場合。
4. 火災・地震・風水害・その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。
5. 指定された純正部品を使用されなかった時に起因する場合。
6. 日本国外で使用される場合。
7. 保証請求手続きが不備の場合(例:型式及び機体番号の連絡がない場合など)。尚、本製品及びその付属品に使用されているゴム部品等のあらゆる自然消耗する部品、ならびに消耗部品につきましては、保証の適用は除外させていただきます。

注意

このインパクトレンチハンガーは洗車仕様になっておりませんので、錆、腐食等の水による故障は保証いたしておりません。

(2)保証請求方法

前記の規定に基づき、本製品の保証請求を行なう場合は、お買い上げの販売会社までご一報ください。販売会社において必要な手続きを実施いたします。

尚、保証の要否は、大変勝手ながら弊社において判断させて頂きますのでご承知ください。

(3)アフターサービスについて

- 1.調子が悪い時……………まずこの取扱説明書の[6.故障と処置]の項目をもう一度ご覧になって調べてください。
- 2.それでも調子が悪い時は……商品保証規定に従い修理させて頂きますので、お買い上げの販売会社へ修理依頼をしてください。
- 3.保証期間中の修理について……保証期間は納入後 12 ヶ月内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理させて頂きます。
- 4.保証期間後の修理について……有償で対応させて頂きます。
- 5.アフターサービスについての詳細・その他ご不明な点は、お買い上げ頂いた販売会社へお問い合わせください。
- 6.お問い合わせ頂く場合は、次の事項をお知らせください。

型式・機体番号・購入年月日・故障状況(できるだけ詳しく)

上記事項を下表に必ず記載してください。

型式			
機体番号			
購入年月日			
購入店名	社名:	担当者:	
	住所:	電話:	
故障日・状況	年　月　日		
故障日・状況	年　月　日		

-MEMO-



長崎ジャック株式会社

〒447-0854 愛知県碧南市須磨町5番地2

TEL:(0566) 41-1482 FAX:(0566) 42-0709

ホームページアドレス <http://www.nagasaki-jack.co.jp>